

ソフトウェアアップデート実施

(ソフトウェアアップデートVer.3.0)



α7RⅢ ILCE-7RM3 ボディ オープン価格



α7Ⅲ ILCE-7M3 ボディ
ILCE-7M3K ズームレンズキット 各オープン価格



※写真はSEL2470GM(別売)との組み合わせ例です ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

ソフトウェアアップデート Ver.3.0で追加される機能

2019年4月11日(木)
提供開始

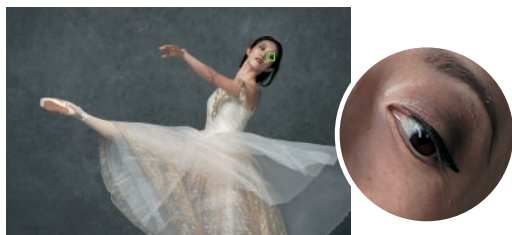
リアルタイム瞳AFの進化

※シーンや被写体の状況によってはうまくピントが合わない場合があります ※動画撮影中は、瞳AFは使用できません ※作例は瞳AFを使用した際のイメージです

シャッターボタン半押し対応

AI*を活用した新技術により、リアルタイム瞳AF機能がさらに進化。AF-C(コンティニュアスAFモード)時もAF-ONボタンなどのカスタムアサインされたキーを押す、またはシャッターボタンを半押しするだけで、リアルタイムに被写体の瞳を検出し続け、高精度に追従します。

* 機械学習を含むAI(人工知能)の技術を活用しています



リアルタイム瞳AFが動物にも対応*

リアルタイム瞳AFが一部の動物*にも対応します。これにより、ペットや野生動物の瞳も高速・高精度に検出し、追従可能です。

* 人物と動物ではモードの切り換えが必要です。すべての動物が対象ではありません



インターバル撮影機能の追加

インターバル撮影機能を追加し、タイムラプス用の画像撮影をカメラだけで撮影可能となります。また、カメラボディ内でインターバル撮影した画像(RAW/JPEG)を「Imaging Edge」のデスクトップアプリケーション「Viewer」で編集し、時間の経過による変化を表現するタイムラプス動画が作成できます。

※ご使用のPCで、最新版の「Imaging Edge」および「PlayMemories Home」のダウンロードが必要です



今後の予定

2019年	4月	夏頃
α9		Ver.6.0 Update リアルタイム瞳AF：動物対応 インターバル撮影
α6400		Ver.2.0 Update リアルタイム瞳AF：動物対応
α7RⅢ	Ver.3.0 Update	リアルタイム瞳AF：シャッターボタン半押しで作動
α7Ⅲ		リアルタイム瞳AF：動物対応 インターバル撮影

リアルタイム瞳 AF の動物への切り換え方法

MENU → 1 (撮影設定1) → [顔/瞳AF設定] → [検出対象] → [動物] を選びます。
シャッターボタンを半押しまたは AF-ON (AFオン) ボタンを押すとリアルタイム瞳 AF が作動します。



さまざまなシーンで動物の瞳を捉える*



被写体の前に物がある場合でも、フォーカスが引っ張られることなく正確に瞳を検出します。



チルト式液晶モニターを使えば、ローアングルやハイアングルからの撮影が可能で、躍動感のある写真が撮れます。



サイレントモードとの併用で、音を出すのをためらうような場面でも撮影が可能です。



α の広い AF カバー範囲であれば、被写体が画面の端にいたとしても、しっかりと瞳を検出します。

* 人物と動物ではモードの切り換えが必要です。すべての動物が対象ではありません
※シーンや被写体の状況によってはうまくピントが合わない場合があります ※動画撮影中は、瞳 AF は使用できません ※作例は瞳 AF を使用した際のイメージです